

劇場は待っている。

# フェニーチエ堺

FENICE SACAY



©一色 美奈保

巻頭特集

フェニーチエ堺へようこそ♪  
～ホールを使ってみよう～

2022  
vol.17







巻頭  
特集

# フェニーチェ堺へようこそ♪ ～ホールを使ってみよう～

フェニーチェ堺の正式名称は「堺市民芸術文化ホール」。48年間市民に愛された堺市民会館が老朽化によって建て替えられ、堺市の新たな芸術文化の発信拠点として2019年10月にグランドオープンしました。

オープン以来、海外のオーケストラ、著名アーティストのコンサートや個性豊かな公演・企画が行われていますが、観客としてホールを楽しむのとあわせて、皆様が主人公となる舞台として、フェニーチェ堺を活用してみるのはいかがでしょうか。

素敵なイベントを開催する。たくさんのお客様の前で成果を披露する。照明などの演出が施されたステージで動画や写真を撮影する…。

劇場ならではの雰囲気や機能を活かし、またとない魅力的な体験をしてみませんか？

フェニーチェ堺には大小さまざまな施設がありますが、今回はその中から3つのスペースをご紹介します。

## 大ホール

気分は一流アーティスト！ MISIAや葉加瀬太郎も立つステージにあなたも

南大阪最大の2,000席の座席を誇り、ホールそのものが「よく響く楽器のように」というコンセプトのもと設計された音楽性重視の多目的ホール。シックなデザインの壁面に囲まれた広大な劇場空間と、真紅に燃えるあざやかな座席のコントラストの美しさには、初めて訪れた方が息をのむほど。様々な演出に対応できる広い舞台と機構を備え、オーケストラをはじめオペラやバレエなど多人数が出演する大規模なものから、ミュージカルのような最新の演出が求められるもの、ロックやポップスのコンサート、ダンスフェスティバルや吹奏楽部の定期演奏会といった学生が主役のイベントまで、多彩な公演が催されています。





